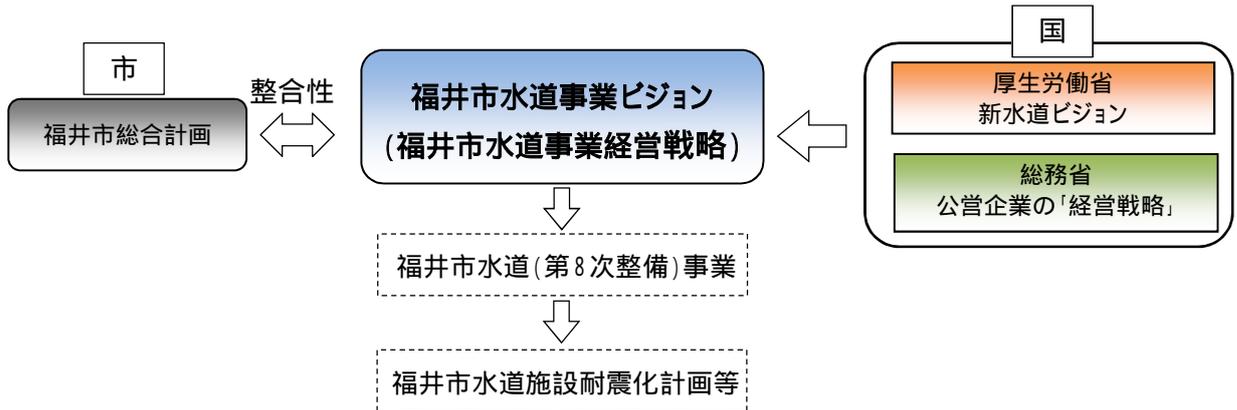


1. 策定の趣旨と計画期間

今回の策定は、現行の「福井市水道ビジョン」(計画期間:平成22年4月～31年3月)及び平成29年3月に策定した「福井市水道事業経営戦略」をもとに、将来にわたり持続可能な水道事業を運営していくため、50年後、100年後の将来像を見据えた水道の理想像を具体的に示し、目指すべき方向性やその実現方策を示した、本市水道事業の最上位計画となります「福井市水道事業ビジョン」です。

計画期間は、令和2から10年度までとします。



2. 委員会のスケジュール

第1回委員会では「水道事業の概要や課題について」、9月下旬頃予定の第2回委員会では「実施方策について」、10月下旬頃予定の第3回委員会では「水道事業ビジョン最終案」を検討し、12月から翌年1月にかけて、広く市民の皆様から意見を募集するためのパブリックコメントを実施する予定です。

パブリックコメント後は、1月下旬開催予定の第4回委員会にて水道事業ビジョンを策定し、2月の答申に向けた委員会の運営を行う予定です。

内容	令和元年度(2019)											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
委員選定		■										
水道事業ビジョン案作成	■											
策定委員会					8/7 ■	■	■				■	答申 ■
パブリックコメント									■			

策定委員会スケジュール

- 第1回:水道事業の概要・課題について、既存水道ビジョンの説明
- 第2回:実現方策について
- 第3回:水道事業ビジョン最終案について
- 第4回:水道事業ビジョンの策定

3. 福井市水道事業が目指すべき将来像

今後は、さらに収益の減少や施設の老朽化など、これまでに経験したことのない厳しい時代を向かえることから、将来にわたり持続可能な水道を展開していくことが必要となります。

本市水道事業が、50年後、100年後も、安全で安心な水道の供給が可能となるよう、「持続可能な水づくり」を基本理念として、「安全」「強靱」「持続」を目指し、確実に施策が実現できるよう進捗管理を行っていきます。

